

# 平成16年台風第23号災害

平成16年10月20日から21日にかけて、京都府を通過した台風第23号。京都府北中部の各地で総雨量が300mmを超えるなど、府内では昭和28年の台風第13号(6ページ)以来の記録的な豪雨となり、由良川をはじめ大石川など各地の河川がはん濫、土石流やがけ崩れなどの土砂災害も発生し、15名の尊い命が失われ、家屋の浸水や倒壊、道路や橋の崩壊など大きな被害をもたらしました。

## DVD本編では

台風第23号の被害の映像から始まり、力を合わせて復旧作業をしたことを学びます。



由良川がはん濫し、住民をボートで救助する自衛隊



泥をかぶって使えなくなった畳や家具

この台風は人々の暮らしに大きな影響を与えましたが、住民のみなさんや各地からかけたボランティア、自衛隊、消防、警察、行政の力を合わせて、ようやく復旧することができました。



陸上自衛隊による給水活動



泥まみれの畳を懸命に運び出す人たち



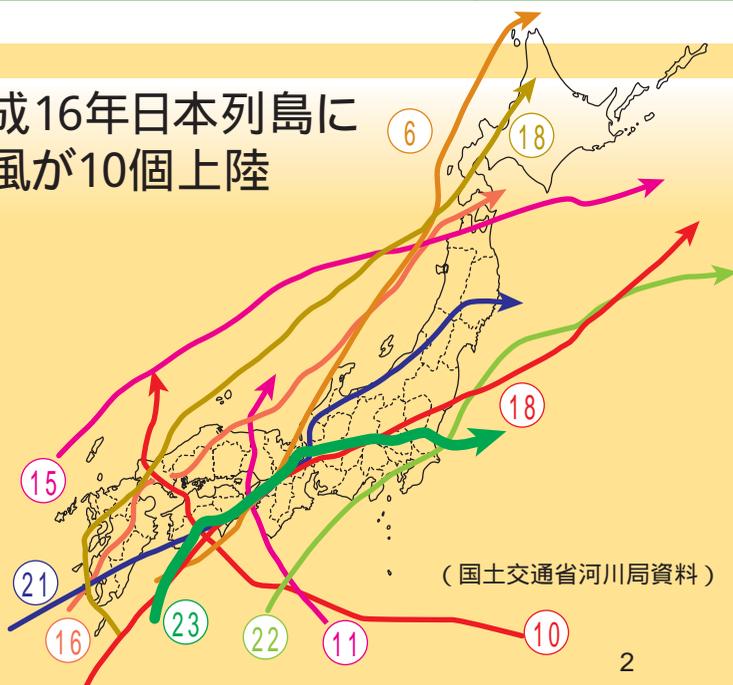
ボランティアは各地からかけつけた(京都府社会福祉協議会提供)

<b>死傷者の数</b>		<b>家屋の被害</b>	
死者	15人	全壊	26棟
重傷	14人	半壊	328棟
行方不明者	0人	一部破損	3,151棟
<b>避難した人の数</b>		床上浸水	2,726棟
避難指示による	1,021世帯 2,750人	床下浸水	4,376棟
避難勧告による	1,488世帯 4,060人	<b>学校の被害</b>	
自主的に避難した人	291世帯 810人	小学校	89か所
<b>府内のライフライン被害</b>		中学校	36か所
停電	79,222世帯 10月24日全世界復旧	高校	36か所
水道断水	34,282世帯 11月1日全世界復旧	被害額	約4億円
電話不通	2,439世帯 10月25日全世界復旧		



台風第23号については、災害記録誌「思いやりの心 助け合う力」をご覧ください。

## 平成16年日本列島に台風が10個上陸



平成16年は、観測史上最多となる10個の台風が日本列島に上陸し、豪雨災害が頻発しました。

台風第23号は、10月13日午前9時に太平洋のマリアナ諸島近海で発生。大型で強い台風に発達し、20日から21日にかけて近畿地方を通過、20日には京都府全域に大雨・洪水・暴風警報が発表されました。宮津市上世屋では総雨量385mmを記録しました。